

【監修者】

津川 律子 (つがわ りつこ)

日本大学大学院文学研究科心理学専攻博士前期課程修了

現在：日本大学文理学部心理学科教授，臨床心理士，公認心理師

日本臨床心理士会会長，日本公認心理師協会副会長

単著：『改訂増補 精神科臨床における心理アセスメント入門』金剛出版，2020年／『面接技術としての心理アセスメント—臨床実践の根幹として—』金剛出版，2018年

編著書：『心理学からみたアディクション』朝倉書店，2021年／『保健医療分野の心理職のための分野別事例集』福村書店，2021年／『心理的アセスメント』遠見書房，2019年／『保健医療分野』創元社，2019年／『シナリオで学ぶ心理専門職の連携・協働—領域別にみる多職種との業務の実際』誠信書房，2018年／『心の専門家が会おう法律 [新版]』誠信書房，2016年／『教育相談』弘文堂，2015年

共著：『心理臨床における法・倫理・制度—関係行政論—』放送大学教育振興会，2021年／『精神療法トレーニングガイド』日本評論社，2020年／『ポテンシャルパーソナリティ心理学』サイエンス社，2020年，ほか多数

共監訳書：『心理療法におけるケース・フォーミュレーション—的確な臨床判断に基づいた治療計画の基本ガイド』福村出版，2021年

【執筆者】

野崎 和義 (のざき かずよし)

中央大学大学院法学研究科博士課程後期課程単位取得満期退学

九州看護福祉大学看護福祉学部准教授，同教授を経て

現在：九州看護福祉大学看護福祉学部特任教授，日本公認心理師協会理事

単著：『コ・メディカルのための医事法学概論 [第2版]』2020年／『ソーシャルワーカーのための成年後見入門』2019年／『ソーシャルワーカーのための更生保護と刑事法』2018年／『福祉法学』2013年／『福祉のための法学 [第3版]』2009年／『医療・福祉のための法学入門』2013年，以上ミネルヴァ書房

監修：『ミネルヴァ社会福祉六法』各年版，ミネルヴァ書房

共著：『看護のための法学 [第5版]』2021年／『消費者のための法学』2006年／『刑法総論』1998年／『刑法各論』2006年 以上ミネルヴァ書房，『ドイツ刑法総論』成文堂，1999年／『ロクシン刑法総論』（共訳）信山社，2003年，ほか多数

船野 徹 (ふなの とおる)

早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。司法修習修了（58期）

現在：鳴海法律事務所代表弁護士

地域に根ざした法律事務所を目指し，裁判所から離れた地域で開業している。民事事件，刑事事件，ジャンルを問わず種々の案件を手がけるうち，成年後見人業務，高齢者の財産管理業務などの福祉に関わる業務を数多く扱うようになる。